

アクションポート横浜 活動レポート

2022.4～2023.3



この1年を振り返って

今年も皆さんの応援で、無事に1年活動できました。いつもありがとうございます！

まだまだ新型コロナウイルスの影響が大きかった1年でしたが、それでもいろいろな人に支えられ、工夫とアイデアで新しいチャレンジが生まれた1年でした。特に学生スタッフやインターン生を中心に学生メンバーが旗を振ってくれて、パートナーの皆さんと新しい取り組みも作ることができました。その一つが横浜コーディネーターキャンパスの設立です。横浜各地のコーディネーターの皆さんと一緒できたことは大きな一歩でした。

こうした活動ができたことも、いつも応援してくださる皆さん、関わってくれる皆さん、そしてこれまで関わってくれた皆さんあってこそ。全ての皆様に感謝しています。2023年度はアクションポート15周年の年ですので、皆さんとのつながりを大事に、一步一步踏みしめて活動していきます。今年度も引き続き、どうぞよろしく申し上げます。

代表理事 高城芳之

数字で振り返るアクションポート

まちにたくさんの主人公を！

APYは**若者**と**NPO**をつないで まちを盛り上げる**NPO**です

今年もたくさんの方に参加・協力いただきました！

コロナの影響はありましたが、活動を工夫しながら1000人以上の方に活動に参加・参画いただき、116団体の方々と連携をすることができました。その内訳は学生から企業、行政、NPOと幅が広く、地域の多種多様な方々と共に地域活性の場づくりに取り組むことができているのは当法人の大きな特徴です。様々な方の参加の場を作れたこと、皆さんの参加と協力で活動を作れたことが何よりの成果だと思っています。

プログラム参加人数
895人

ボランティア数
225人

パートナー団体数
116 団体

プログラム参加者数の統計
(学生：432人、企業：130人、
行政：10人、NPO：228人、その他：
95人)

企画やイベントに参画した
スタッフの数
(企画スタッフ：80人、
イベントスタッフ：145人)

活動パートナーの皆さん
(企業：28社、大学：11校、
NPO：61団体、行政：5社、他：
11団体)

今年もたくさんのご相談をいただきました。

相談件数
66件

内訳
企業8件、NPO22件、行政10
件、公共施設16件、大学10件

今年も相談からプロジェクトや伴走支援が生まれました。学生の相談対応だけでなく、企業や行政、NPOなど多種多様な相談があったのはさまざまな事業を展開しているからで当法人の特徴です。

新規の事業も始まり、コーディネーターの皆さんからの学生のマッチングサポートをしてほしいという相談も増えました。多様な相談がありますが、単発の相談で終わることなく、課題解決に向けて一緒に動いていける点を大事に相談を進めています。

事例紹介



子どもアドベンチャーカレッジ運営サポート

横浜市教育委員会からの委託事業。企業が作る子どもの学びの場づくりに学生が関わる仕組みづくりを協力しました。

2023インターンシップ調査報告書

*本調査は、NPO法人アクションポート横浜に委託した事業です。



地域ケアプラザでの伴走支援事業

横浜コーディネーターキャンパスの活動の一環で、磯子区及び保土ヶ谷区の地域ケアプラザでの若者受け入れのモデル事業の伴走支援を行いました。

<メディア掲載記録>

- 5月 朝日新聞
- 11月 みなとみらい線ホームドアサイネージに掲載
- 11月 タウンニュース磯子区版
- 1月 みなとみらい線ホームドアサイネージに掲載
- 2月 タウンニュース
- 2月 神奈川新聞
- 2月 Facebook LIVE配信
- 3月 朝日新聞
- 3月 タウンニュース磯子区版
- 11月・4月 ヤマト財団ニュース



New

横浜コーディネーターキャンパス

横浜
コーディネーターキャンパス

若者×地域で作り上げるコミュニティの価値を共有し、地域の現場と若者をつなぐコーディネーターネットワークを設立。横浜市内にある市民活動支援センター、社会福祉協議会、地域ケアプラザ、青少年拠点、文化施設、子育て拠点、NPOなどテーマやエリアを越えたコーディネーター同士がつながり、情報交換をしていく場を作りました。（R4年度よこま ふれあい助成金採択事業）



○キックオフイベント 9月5日（月）18:00～20:00 @横浜市社会福祉協議会
参加人数：78名

<事例報告登壇者>

まち×学生プロジェクトplus（神奈川区）あおばコミュニティ・テラス（青葉区）
横浜市青少年育成センター（中区）ほどがや市民活動センターアワーズ（保土ヶ谷区）
野毛坂グローバル（西区）横浜市社会福祉協議会（ヨコ寄付）



▲活動報告書はこちら

【伴走支援事例】



【磯子まちの広報部】

企画メンバー：磯子区社会福祉協議会、横浜市滝頭地域ケアプラザ、横浜市磯子地域ケアプラザ、横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ、横浜市新杉田地域ケアプラザ、横浜市洋光台地域ケアプラザ
参加学生：9名（区内在住 3名）

【むかしあそびとだがしや】

企画メンバー：保土ヶ谷区社会福祉協議会、横浜市岩崎地域ケアプラザ、上菅田地域ケアプラザ、横浜市川島地域ケアプラザ、ほどがや市民活動センターアワーズ
協力：神奈川県
参加学生：14名



川島地域ケアプラザ
コーディネーター 濱田さん

初めての試みの為、多方面への説明や調整は難しい点もありましたが、多くの機関や人が関わることで、それぞれの強みを活かすことができることを実感し、また学生の皆さんの圧倒的なパワーに助けられて、無事に終わることができたと感じております。 APYさんに学生さんの考え方、興味、企画の進め方についてアドバイスいただいで得られた新たな気づきや学びを今後のコーディネーター業務に活かしていきたいと思っております。

横浜アクションアワード

4年目となる横浜アクションアワードは今年も横浜市役所アトリウムで開催しました。今年はコロナ前後に設立した活動が多く、多様な活動をする団体からの参加がありました。



【参加団体】

マツメディア源谷
 特定非営利活動法人まんなま
 「人とまちなを繋ぐ」メディアとして、多くの団体と協働しながら横浜市の魅力を発信中。

横浜市立大学
 ボランティア団体 one by ONE
神奈川県立こども医療センター
 入籍の子どもたちにオンラインで学習支援を行い、学習を促せるようサポート。

東海大学
 ボランティア団体 rain
はだの子ども支援プロジェクト ゆう
 地域と学生が連携して、外国にルーツをもつ子どもたちの学習支援を行う。

保土ヶ谷盛り上げ隊 (KIKICAFE 学生部)
旧東海保土ヶ谷を永くつなげる まちづくり協議会
 次世代を担う子どもたちに保土ヶ谷の地域の歴史を継承しイベントを開催。

横浜市立大学 Clover
株式会社 SEED
 横浜国立大学の学生が立ち上げた学生団体。アリスター一回をばいし、海外社会活動も展開中。

フェリス学院大学
国際協力団体 Keep the smile
特定非営利活動法人 グリーンパワーファクトリー
 フェリス学院大学の学生が立ち上げた学生団体。海外の福祉、中絶は環境問題やセクハラ問題も支援。

●2023年 出場団体
 ●2021年 出場団体
 ●2020年 出場団体

【過去出場団体】
 横浜林大学、神奈川大学、横浜国立大学、法政大学、フェリス学院大学、明治学院大学、横浜国立大学、横浜国立大学

【実施内容】

- 一次オンライン審査[オンライン開催] 1月14日(土)14:00-16:30
- スキルアップ講座[オンライン開催] 1月14日(土)19:00-21:00
- 二次プレゼンテーション審査会
 [@横浜市役所アトリウム/YouTube配信] 2月25日(土)13:00-17:00



横浜市立大学
one by ONE学生

1次、2次審査に向けた発表の準備や当日のたくさんの方からのお言葉を通して、改めて自分の団体の活動や意義を見つめ直すことができました。団体にとってとても貴重な経験となりました。



▲活動報告書はこちら

NPOインターンシップ

今年の全体の参加者は75名。今年はお見合い会や報告会は対面形式で行い、受け入れ団体の方やご支援のおかげで沢山の学生が学びのある活動をすることができました。



●継続のための寄付集め

寄付総額：¥169,058
 ご支援いただいた方：1団体、個人 19名様

【実施内容】

- 事前説明会@オンライン 5月12日(木)19:00-20:00
- NPOと学生のお見合い会@横浜市立大学 6月4日(土)14:00-17:00
- 事前研修会@明治学院大学 横浜キャンパス 7月2日(土)13:00-17:00
- 短期報告会@横浜商科大学 10月22日(土)14:00-16:30
- 長期報告会@かながわ県民活動サポートセンター 2月22日(水)13:00-16:00



▲活動報告書はこちら



大倉山おへそインターン生
津田塾大学3年
津原春香さん

何かを生み出す際、受け手側の意見を聞くことが大切だということを学びました。参加団体のイベントで、今回初めて仮想現実空間導入のフォトコンテストを実施しました。始めは自分の考えのみでVR空間をデザインしていましたが、ママ世代や子どもたちから感想を頂いたことで受け手側が喜ぶようなデザインに作り替えることができました。自分だけで判断するのではなく幅広い世代の声に耳を傾けることが重要であることを強く認識しました。

ヤマト繋がるプロジェクト

ヤマト福祉財団の助成のもと、ヤマト運輸労働組合青年部とアクションポートの大学生と一緒に福祉のボランティアを企画・実施。2年目は新たな施設も増え、充実した内容になりました。



【実施内容】

○科学で遊ぼう

日時：11月26日(土) 13:00-13:45 14:30-15:15

会場：横浜市本牧和田地域ケアプラザ

○みんなであそ Boccia!

日時：11月13日(日) 14:00-16:00

会場：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

○アートで繋がろう！

日時：11月19日(土) 10:00-12:00

会場：カプカプ喫茶、カプカプWA！



助成：公益財団法人ヤマト福祉財団

協力：障害児者サークルラビッツ・都筑区子育て支援センターpopola・カプカプ川和・中区地域訓練会チューリップ

▲活動報告書はこちら

ヤマト社員
江口さん



zoomでの参加でしたが、現場にいるかのような楽しい時間を過ごすことができました!離れていても共に作業ができる素晴らしい企画だと思います!

横浜サンタプロジェクト

今年は清掃サンタや訪問サンタと並行し、新たにAPYでは学生サンタがみなとみらいにある2つの施設と連携し、学生が中心となって企画を行い、多くの人に笑顔をお届けしました。



【実施内容】

日時：2022年12月10日(土)実施

場所：横浜市内各地で活動

- ・訪問サンタ、清掃サンタを実施。ほどがやサンタ、みどりサンタ、ドライブサンタと連携
- ・学生サンタ：TSUBAKI食堂、西区地域子育て支援拠点スマイル・ポートと連携した活動を展開

主催：横浜サンタプロジェクト実行委員会

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社安藤建設、ケルヒージャパン株式会社、ゾーホージャパン株式会社、総合学園ヒューマンアカデミー横浜校、SOMPOケア株式会社、東京キリンビバレッジサービス株式会社、株式会社野毛印刷社、ファイナンシャル・ジャパン株式会社、マツダ株式会社、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、特定非営利活動法人横浜市民アクト、特定非営利活動法人アクションポート横浜



▲活動報告書はこちら



西区地域子育て支援拠点
スマイル・ポート
鳴神さん

インターン生中心に学生スタッフが考えてくれた企画と一緒に検討できたのも新鮮でしたし、当日は進行からお任せし、イベントに参加した親子もとても楽しそうでした。当初は小さなお子さんのいる場のイメージが湧かなかったと思いますが、アフター交流会含め親子に触れて何かを感じていただけたのではないのでしょうか。私たちもフレッシュなパワーをいただき感謝です。

NPOインターンシップラボ

今年度も引き続き、サイボウズ株式会社様にご支援いただきNPOインターンシップラボシンポジウムを開催。部対面も復活したイベントも実施することができました。



【実施内容】

「学生にも、団体にも、地域にも～満足度の高いNPOインターンシップづくりのコツ」を開催

・プレイベント

日時：9月14日（水）18:30-20:30@オンライン

参加者：53名

・メインイベント

日時：9月18日（日）18:30-20:30

@サイボウズ株式会社、ハイブリッド開催

参加者：52名



▲活動報告書

学生企画 エコツアー

今回のエコツアーでは、「日用品・美容品のリサイクル」のテーマのもと、毎日消費する日用品や美容品という身近なエコを学びました。



【実施内容】

日時：2月14日（火）13:00~16:00

会場：資生堂グローバルイノベーションセンター（S/PARK）

参加者：40名

主催：公益財団法人横浜市資源循環公社、NPO法人アクションポート横浜

協力：株式会社資生堂

『ジェンダー平等ってそういうこと!?!』ワークショップ

横浜市政策局・一般社団法人ラシク045との連携によりジェンダーについて考える対話型ワークショップをオンラインで展開しました。



【実施内容】

よなよなオンライントーク

・第1回 テーマ：漫画&アニメ

日時：8月5日(金) 19:30~21:00・参加者：31名

・第2回 テーマ：子育て生活って？

日時：9月2日(金) 19:30~21:00・参加者：28名

・第3回 テーマ：学生生活って？

日時：10月7日(金) 19:30~21:00 参加者：26名

その他、ジェンダーすごろくワーク、突撃！学生アンケート 100人に聞きました！、金魚鉢トークなど

2022年度の活動ロードマップ



第133回銀座ソーシャル映画祭
中越パルプ工業主催、協力：Lucharis、MGCと映画祭を実施。ファッションを通して環境問題を共に考えました！



NPOインターンシップ研修会
運営チームで集合写真。インターン卒業生が沢山来てくれて今年も運営ができました。感謝。



研修ツアーin高知
高知県青年団協議会さんのご協力の元、高知の地域性や人の魅力をたっぷり学びました！



学生スタッフが新体制で始動



地域インターンシップ世田谷が発足



5名の長期インターン生が始動



4月



5月



6月



7月



8月



9月



インターンシップお見合い会を対面開催



かながわユースフォーラムに協力



子どもアドベンチャーカレッジ報告会を実施



横浜アクションアワード交流会
横浜アクションアワードの参加学生で交流会を兼ねたスポーツ大会を開催。



子どもアドベンチャーカレッジ研修会
横浜の学生・企業・行政の3連携プロジェクトにAPYは運営サポートとして参加。研究会を運営しました。



学生アンケート 100人に聞きました！
トレッサ横浜において通路を歩きかう多世代の人々に、ジェンダーに関する10問アンケートを実施。



久々の卒業生が集合！
NPOインターンシップ報告会に卒業生が子連れで遊びに来てくれました。ありがとう。



2022年度活動振り返り会実施
学生スタッフ・インターン生・PJメンバーで、自分自身の成長やAPYの特徴や強みを考え、振り返りました。



関東学院大学六浦高校で登壇
昨年のアワードのサポートメニューの一環でサコラボの皆さんが登壇する場に参加しました。



ヤマト繋がるプロジェクトを開催



札幌のezorockを訪問



2022年度卒業生送り出しパーティー

10月

11月

12月

1月

2月

3月



サンタ作戦会議を開催



横浜サンタプロジェクト開催



横浜コーディネーターキャンパス報告会を開催



各NPOでインターン生が活躍
今年是对面での活動も増え、各NPOの活動でインターン生が活躍しました。



保土ヶ谷区むかし遊び企画
コーディネーターキャンパスの伴走企画で実施。地域のお年寄りと学生の良いコミュニケーションが生まれました。



全国のインターン生との交流会
NPOインターンシップラボで全国のインターン生やコーディネーターと交流会。地域を越えてお互いの活動や課題を知ることができました。

<講師・事例報告等>

- 5/23 フェリス女学院大学「資源問題」ゲストスピーカー
- 5/31 駒澤大学 世田谷インターン告知
- 6/9 神奈川大学国際日本学部「観光と持続可能性」講師
- 8/24 さいたま市市民活動サポートセンター主催「NPOと学生生活のススメ」講師
- 9/6 ESUNEイベントパネリスト
- 10/21 産能大学「社会貢献とボランティア活動」ゲストスピーカー
- 11/9 コミュニティカレッジ「ボランティア・仲間の集め方」講師
- 11/10 ライフキャリア座間市立東中学校
- 11/24 明治学院大学社会福祉学部「社会福祉の理解」講師
- 2/8 都筑区社会福祉協議会ボランティア講座「若者と地域のつながりづくりのコツ」
- 3/27 北区NPOプラザ協働の担い手づくり研修「若者と共にまちづくりを進めよう」

<委員等>

- ・横浜市政策局横浜市男女共同参画審議会(高城)
- ・かながわユースフォーラム実行委員会(高城)
- ・地域インターンシップ世田谷実行委員会(高城)

<2022年度インターン生>

<長期インターン生>

- 白井悠馬(明治学院大学3年)
- 関英俊(明治学院大学3年)
- 谷口小秋(明治学院大学3年)
- 岡部勇輝(関東学院大学2年)
- 伊藤菜乃(フェリス女学院大学3年)



白井くん

横浜コーディネーターキャンパスを担当し、地域で活動する大人や学生を繋げる企画づくりを行いました。私がこれまで、“地域”を意識した活動を行ってこなかったため、関わる皆様の意見や熱に新鮮さと刺激を感じました。様々な活動を両立させることはとても大変でしたが、支えてくださった皆様や地域活動の楽しさを感じたことで半年間駆け抜けることができました。

<会員の皆様> いつもご支援ありがとうございます！

個人会員：54名
(運営会員：11名、一般会員：43名)

団体会員：11団体

石井造園株式会社、特定非営利活動法人アクションおっぱま、特定非営利活動法人ARCSHIP、特定非営利活動法人ぐらす・かわさき、特定非営利活動法人横浜市民アクト、株式会社野毛印刷社、特定非営利活動法人びーのびーの、特定非営利活動法人こども応援ネットワーク、特定非営利活動法人WE21ジャパン、横浜中華街パーキング協同組合、ハーチ株式会社

2022年度アクションポータル横浜運営体制



代表理事
高城 芳之



理事
斎藤 百合恵

横浜アクションプラン
ナー代表/会社員



理事
田中 真実

NPO法人STスポット
事務局長



理事
原 美紀

NPO法人びーのびーの
副理事長・事務局長



理事
山岡 義卓

神奈川大学経営学部
准教授



理事
山下 耕司

横浜中華街パーキング
協同組合 管理本部部長



監事
川崎 修

NPO法人CFFジャパン



学生スタッフ
小川 楓人

明治学院大学3年



学生スタッフ
阿部 杏里

横浜商科大学3年



学生スタッフ
今泉 美範

明治学院大学3年

卒業する4年生スタッフからメッセージ



東京理科大学卒
内山塔子

APYの活動を通して多く仲間やパートナーの方々と出会いを得る事ができ、沢山の刺激をもらい本当に多くのことを学ぶことが出来ました。これからもAPYで学んだ多角的に物事を見る視点を活かし、積極的に行動していきたいです。



明治学院大学卒
吉田美佳子

全PJの進捗確認や運営面での課題抽出・解決など、組織全体を見て判断する機会に恵まれた1年でした。また、1年目の活動で構築できた地域との関わりを活かし、多様な繋がりを持つAPYの地域貢献の形態をさらに確立できたように思います。



桜美林大学卒
白井結芽

インターン生とはまた違った立場で経験を重ね、走り抜けた1年でした。プロジェクト運営だけでなく、時には立ち止まってAPYの存在意義や学生が活動する価値について皆で考えたのも良い思い出です。活動を通じて得られた経験や人との出会いが溢れ出るほど沢山あり、仲間と共に活動できたことに感謝です。



青山学院大学卒
細野瑞希

今年度もAPYを支えてくれた皆さま有難うございました！参加者→運営側になる学生や、地域・分野の垣根を超えた関係者のつながりが増えるなど、プロジェクトの積み重ねが様々な展開に繋がったと感じる一年でした。地道なこともありますメンバーにとってそれすらも楽しいと思える活動が今後も続いていけば良いなと思います

発行月 2023年5月
発行元 NPO法人アクションポート横浜
URL <https://actionport-yokohama.org/>



アクションポート横浜

検索